



DX化支援研修サービス

DX化で業務効率化と革新を実現し 未来へ大きく進みます

AI活用実践編

会社概要

COMPANY INTRODUCTION

社名

株式会社HWG

住所

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2

代表者

代表取締役 田中 朋之

資本金

980万円

URL

<https://herewegohwg.com>



サービス概要

Service Overview

ご提案の概要

本研修プログラム【AI活用実践編】は企業のDX推進を支援することを目的に、生成AIツールを活用した実践的な課題解決スキルを習得するカリキュラムです。

受講者は、生成AIの活用法とその組み合わせによる解決アプローチを体系的に学び、業務効率の向上、新たなアイデアの創出、革新的なビジネスモデルの提案を可能にします。

人材育成はDXの鍵を握る要素であり、本プログラムで得られる実践力は、企業の競争力と価値の向上に大きく貢献します。

Perplexity

Mapify

tl;dv

Writesonic

イルシル

Canva

ChatGP

TNotion

Napkin

Gamma

Genspark

ImageFX

なぜ今AI研修なのか

ChatGPTの登場

この1年で生成AIの利便性が圧倒的に向上しました。

国の支援

国は500億円規模の予算を投じて、人材育成を支援しています。

デジタル人材育成

デジタル人材の育成は、今や企業にとって最重要課題です。

利用できる助成金の基本情報

対象の助成金：人材開発支援助成金の事業展開等リスクリング支援コース

- ・助成金を活用することで、研修費用の負担を大幅に軽減。
- ・企業がAI人材育成に取り組む絶好のチャンスです。

助成金の対象

新たな商品サービスの提供や新分野進出、
DX化による業務効率化が対象

助成金

中小企業75%、大企業60%と高い助成率

年間最大助成金

1事業所あたり 1億円

従業員1人あたりの経費助成限度額

研修10時間～100時間の場合、
中小企業30万円、大企業20万円

研修カリキュラム

Curriculum

弊社の研修サービスでは、デジタル・AI技術を業務に活用する方法を学べます。
AIの便利さを体感しながら、簡単に習得し、すぐに実践できるカリキュラムを提供しています。

AI活用実践編

主に学び、習得できること

- 分析・戦略案のアイデア出し
- 市場調査・各種資料制作
- 議事録自動化から情報共有



ストーリーで学ぶからわかりやすいすぐ使える12のAI

→ 12種のAIについてストーリー形式で学べます。
利用シーンを学べるから即実践に最適。

ストーリー概略

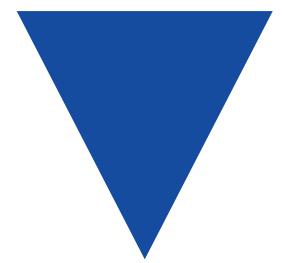
→ 販売に苦しむ文房具店を舞台に、AIを活用することで危機を脱し、業績拡大中に生まれる課題を解決していく分かり易いストーリー。

AIの理解が、アイデアと課題解決の武器になる

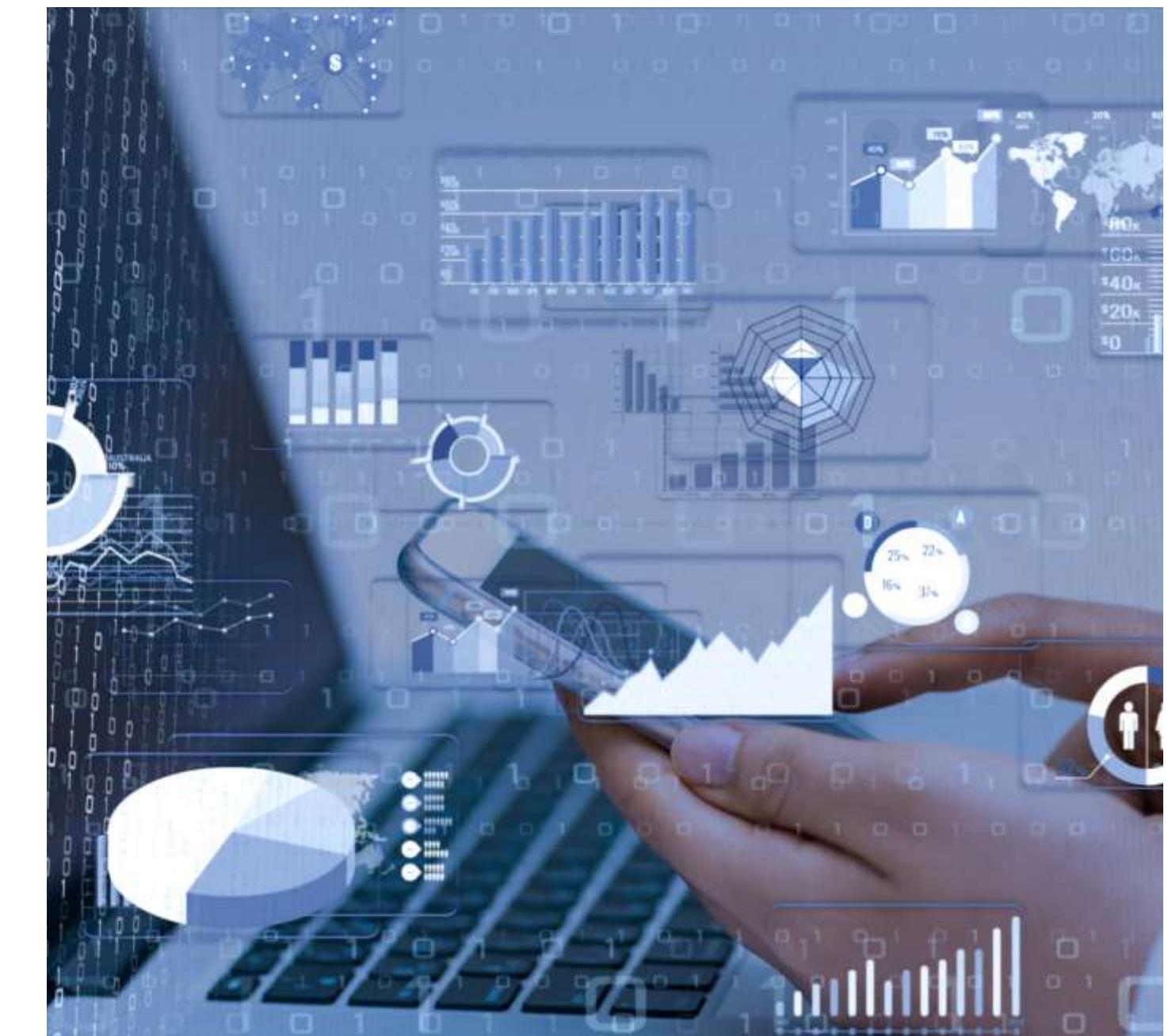
→ 受講者は、生成AIの可能性について幅広く理解できるようになり、その結果として新しいアイデアを思いついたり、ビジネスの工夫を考え、今ある課題を解決するためのヒントを得られるようになります。

こんな法人様に最適な研修内容です。

- AIは使っているけど使いこなせているか不安
- 最近、業務が忙しくて他に手が回らなくなってきた
- 現場で使えるAIスキルを身につけたい



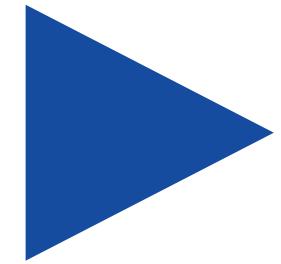
- ◆ 主に複数の生成AIの掛け合せについて学びます。
- ◆ AIを使った業務効率化で、時間とリソースを最大化します。
- ◆ 実践的なAIスキルを短時間で習得し、即利活用が見込めます。



構成の工夫

従来の研修課題

- 内容が硬すぎる（途中で飽きやすい）
- 内容が難しい（学んだことが実務で活かしづらい）
- 活用シーンを想像できない



本研修

受講者が実際の活用イメージを描きやすい工夫を随所に取り入れました。その結果、楽しみながら自然とスキルの応用力が身につく内容になっています。

AIツール紹介

興味喚起

「なんとなく便利そう！」

ストーリー

疑似体験

「ストーリーで疑似体験」

登録方法・機能の利用方法

実体験

「自分で使ってみる」

活用方法

イメージ・発見

「こんな使い方もできるのか」

分かりやすいAI活用シーン

個性的なキャラクター達が課題に直面し、AIを活用して課題解決をしていくストーリー。

新商品が好調で文具堂は活気づくが、業務が忙しくなり徐々に社員たちが疲弊・・・その状況を受けて、IT部門は生成AIツールを活用した業務効率化に乗り出しました。

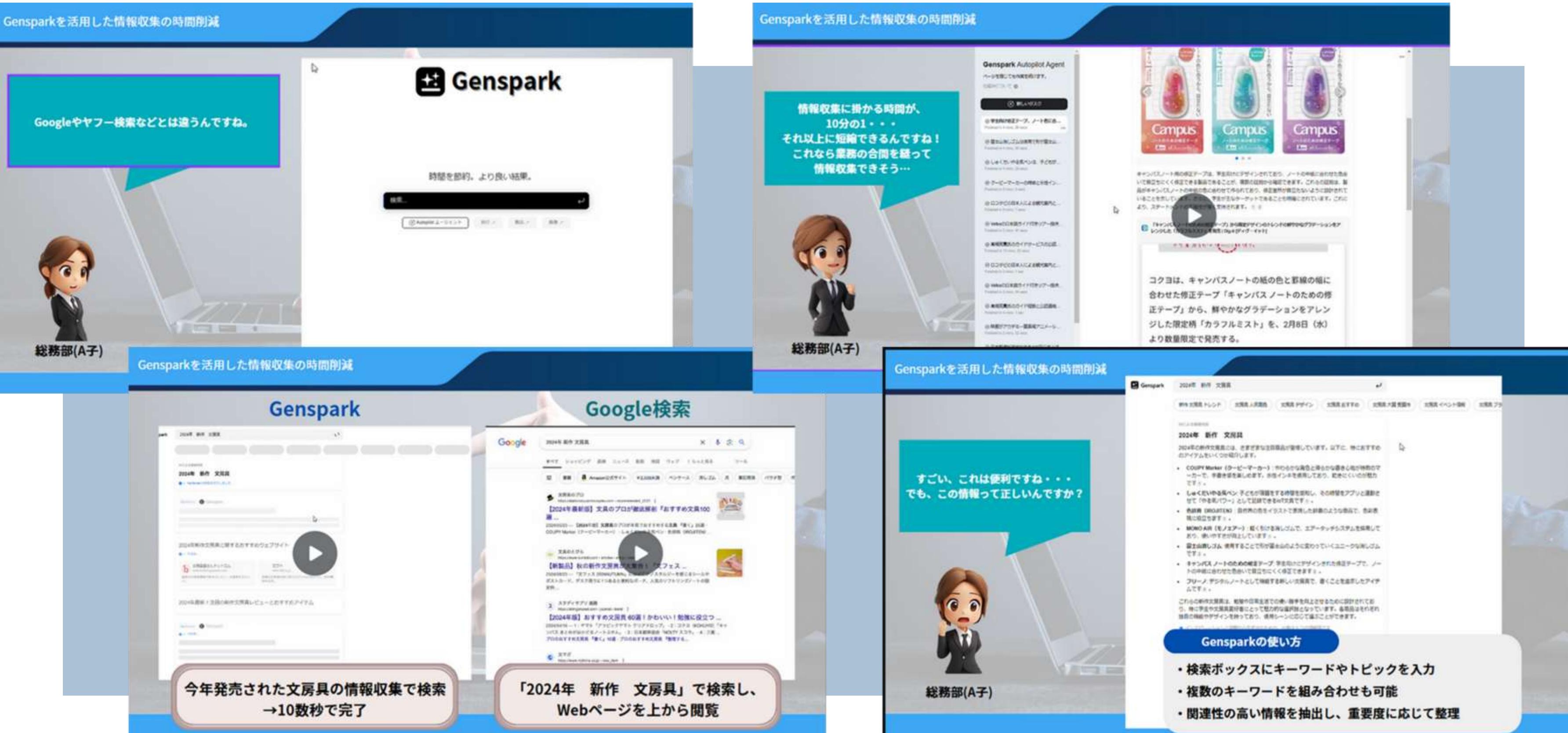
これが本当に使えるツールなら、定時上がりも夢じゃないわよ。

こうしてAIを取り入れる前の文具堂と今では、まるで別の会社のようです。



経営状況が厳しかった文具堂も、生成AIとコンテンツの力でなんとか状況を立て直し、次は誰が、どんな課題に直面していくのかをみていきましょう。

実際の視聴画面



各章で学べるAIと活用方法

- ・標準学習時間：約11時間28分
- ・収録カリキュラム数：動画81本
- ・120日間見放題

1章 ChatGPT…分析、戦略案のアイデア出し

Writesonic…テキスト作成

Canva…広告ビジュアル制作

2章 Genspark…市場調査パート

Mapify…マインドマップ自動生成（アイディア創出）

Napkin AI…調査内容から図解生成

3章 tl;dv…議事録業務などの効率化

Notion AI…ドキュメント作成サービス（Notion x テキスト自動生成）

ChatGPT/GPTs…自社独自の情報を学んだAI上司

4章 イルシル、Gamma…営業資料の自動作成

NoLang…新商品のプロモーション動画

ImageFX…画像作成

5章 ChatGPTの活用方法のまとめ

Writesonicの活用方法のまとめ

Mapify、Napkin AIの活用方法のまとめ

6章 記憶を深め実践するChatGPTの活用

記憶を深め実践するCanvaの活用

記憶を深め実践するGensparkの活用

LMS機能付きプラットフォームについて

1.直観的に分かりやすいデザイン

お客様からも「直観的に分かりやすい」という評価を多数いただいている安心です。

2.結果の管理

受講者ごとの学習進捗はもちろん視聴日時の記録をCSVデータで出力が可能です。



プラットフォームイメージ

3.飛ばし見防止機能付き

受講者にしっかり学んで頂くため初回のみ飛ばし見防止が作動する設計です。

4.受講完了後の修了証明書発行機能付き

受講を完了した証として修了証明書が発行されます。



修了証イメージ

サービス利用料

Course Fees

弊社の研修サービスの実際の料金と助成金の利用方法、そして
ご契約から助成金が入金されるまでの流れについてご説明いたします。

受講料金・サービス料金

AI活用実践編

1人：33万円 (税別)

AIの利活用に特化した研修をパッケージ化し、LMS機能(学習管理システム)を有した、eラーニング動画形式です。

動画視聴後は日常業務にAIを取り入れて、プロモーション映像制作も自社内でできるようになります。



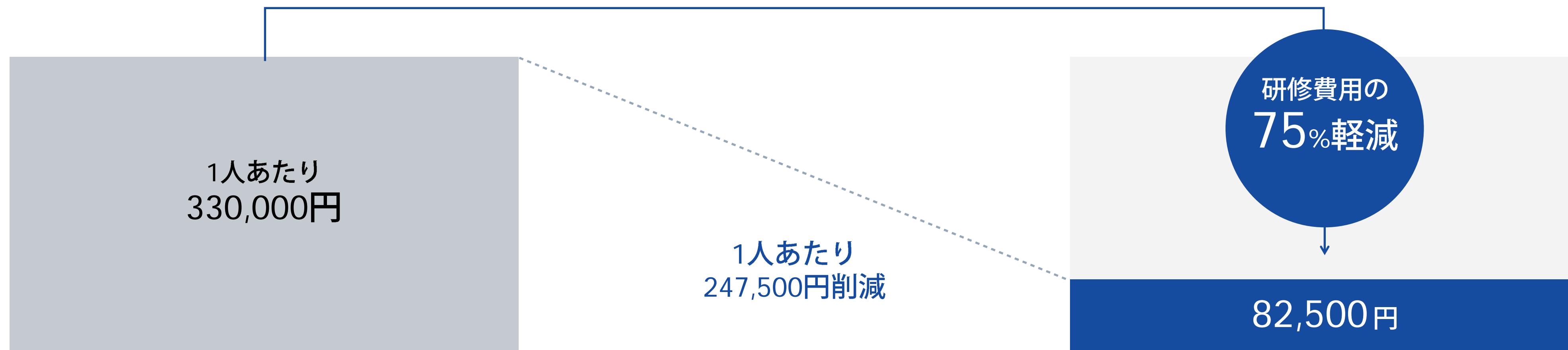
120日間は何度でも視聴できます
標準学習時間：10時間以上

助成率・助成額

厚生労働省の「人材開発支援助成金」の中の「事業展開等リスクリング支援コース」の申請が可能です

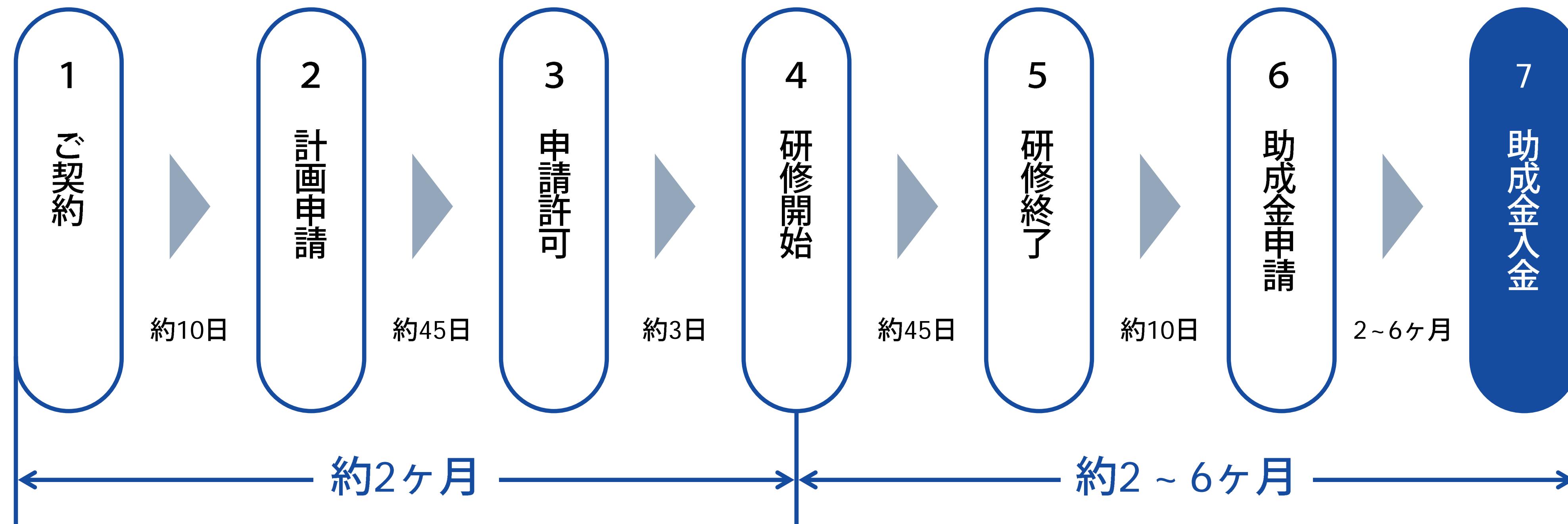
研修費用の最大75%が助成金として支給されるため、実質的な費用負担が大幅に軽減されます。

※ 助成金を利用しない場合は、33万円/人(税別)



※ 大企業は最大60%の助成となります。 (198,000円)

ご契約から助成金入金までの流れ



ご清聴いただき
ありがとうございました

貴社のDX化推進にお力になれましたら幸いです。